

教材紹介：お指で1・2・3！！

狙い・ターゲット：なんさい？って聞かれてお指3本立てて「3才」って答えないのに、3本指立てるのって難しいね。でも挑戦したい！っていうお子さんと遊べる教材です。



使用教材

写真はアメリカの学校でよく使われている「Learning Resources 社」の10本指パズルです。左小指が1，右小指が10の順番で並んでいたのですが、今回は10まで不要でしたので、ドットを隠すシールを貼っています。子ども用手袋でも代用可です。

内容

1) 「なんさい？」と聞かれたとき、自分は3才、って分かるし指も3本立てるんだ、って分かるのに指の分化が追いつかず、3本指たてて「3さい」って伝えるのが難しいお子さんに、パズルボードを提示して、「どの指とどの指かな？」と聞きます。

2) 指パズル（画像では青、赤、オレンジの指がパズルピースです）をはめこみ、その上に指を置きます。3を示す為には不要な小指や親指を折り曲げられないかも知れませんが、3本指はコレとコレとコレ、と示すことが出来ます。指を置かないところはパズルピースをはずします。

3) 「2」を作りたいときは人差し指と中指の位置に自分の指を置いて「2」を示してみましよう。

これなら無理なく、「このゆびと、このゆび」って伝える事が出来て、お子さんも大喜びですよ。

補足

今回は、日本で一般的に数字を示す指の形で遊びを紹介しています。パズルボードがなくても、手袋で遊べます。「3」になるようにシールを貼ってもらって、シールが貼ってあるところに、自分の指を置く、という方法もありますよ。